

「未決拘禁者の処遇等に関する有識者会議」における日弁連プレゼンテーション
代用監獄の廃止と未決拘禁制度の抜本的改革を

有識者会議に期待する

(骨 子)

2005年12月6日
日本弁護士連合会

- 1 はじめに - 受刑者処遇法の成立と次の課題
- 2 今次未決拘禁制度改革の視点
 - (1) 有識者会議は行刑改革会議の未決版
 - (2) 身体拘束は例外，最小限に
 - (3) 無罪推定を処遇原則に
 - (4) 国際水準に合致するように
- 3 日弁連の求める未決拘禁制度改革の内容
 - (1) 代用監獄は廃止されなければならない
 - (2) 外部交通の改革
 - (3) 未決拘禁制度の抜本的改革を目指して
- 4 まとめ～100年先を見据えた改革

[配布資料]

- 添付 1 代用監獄の弊害
添付 2 代用監獄の弊害事例集
添付 3 電話による外部交通の必要性に関するアンケート（中間集計）
- 資料 1 未決等拘禁制度の抜本的改革を求める日弁連の提言（2005 年 9 月 16 日）
- 資料 2 日弁連第 5 6 回定期総会決議「未決拘禁制度の抜本的改革と代用監獄の廃止を求める決議」（2005 年 5 月 27 日）
- 資料 3 日弁連機関誌「自由と正義」2005 年 9 月号（抜粋）
「特集 21 世紀の行刑改革 - 未決・既決のありかたを考える（2）」
(1) 未決等拘禁制度改革の課題（下林秀人・水野英樹）
(2) 代用監獄の弊害事例 1～3（横光幸雄，内田典夫，齋藤ともよ）
(3) 未決拘禁制度の改革と展望（村井敏邦）
(4) 未決拘禁制度についての理論的課題（中川孝博）
- 資料 4 日本弁護士連合会「国際人権（自由権）規約に基づき提出された第 4 回日本政府報告書に対する日弁連報告書」（抜粋）（1998 年）
- 資料 5 日本弁護士連合会「国際人権（自由権）規約委員会最終見解の実現のために～代用監獄・死刑・刑務所 議論から改革の実行へ～」（2002 年 4 月）
- 資料 6 アムネスティ・インターナショナル発表国際ニュース
「日本：今こそ人権分野でリーダーシップを示すとき」
（アイリーン・カーン事務総長来日記者会見 2005 年 6 月 4 日）
- 資料 7 日本弁護士連合会・東京三弁護士会共催「もしも，あなたが逮捕されたら 代用監獄の廃止と未決拘禁制度の抜本的改革を求める市民集会」（2005 年 10 月 5 日）記録
- 資料 8 国連プロフェッショナル・トレーニング・シリーズ NO. 3
「人権と未決拘禁 未決拘禁に関する国際基準ハンドブック」（国際連合，1994 年）
- 資料 8 - 2 .（資料 8 の原文）Professional Training Series No.3
"Human Rights and Pre-trial Detention - A Handbook of International Standards relating to Pre-trial Detention" (United Nations, 1994)